

決算書の数字から今を正しく見抜き、未来の選択肢を広げる！

# 経営判断に生きる！財務分析講座

# 金沢

キャンパス

財務管理

※決算書の読み方を基礎から学びたい方は「HR005 決算書の読み方基礎講座（6月開講）」をご受講ください。

## 研修のねらい

決算書は経営の「健康診断書」であり、企業の「現在地」を示すと同時に、「これから」を考えるための重要な羅針盤でもあります。しかし現場では、「決算書は見ているが、細かい数字の意味までは自信がない」「売上や利益は気にしても、その背景までは掘り下げていない」といった声が少なくありません。

この講座では、数字の背後にある企業活動を読み解き、課題の本質や成長の糸口を見出す力を養います。実在企業のケース演習を通じて、「どの数字を、どのように見るべきか」を体感的に学び、経営判断に活かせる実践的な財務感覚を身につけます。今日の数字から明日の戦略を描く。そんな「経営判断に活かせる財務分析力」を、ぜひこの機会に磨いてみませんか。

## 研修期間

2026年

9/2<sup>水</sup>～9/3<sup>木</sup>

(2日間・14時間)

## 対象者

### 経営者・経営幹部等

- 決算書の数字から経営状態を客観的に把握し、経営判断の精度を高めたい方
- 財務データを活用して、利益構造やコスト構造の改善策を考えたい方
- 資金繰りや安全性をチェックし、自社のリスクを把握・コントロールしたい方

定員 16名

受講料 22,000円(税込)

## 会場

金沢パークビル 9階 902会議室

石川県金沢市広岡3-1-1

※9階エレベーターを出て正面の会議室です

※中小機構のロゴマークが目印です

## 研修のポイント

- ✓ 財務三表（PL・BS・CF）のつながりを体系的に理解し、数字の意味を「業務活動のストーリー」として捉えられるようになります。
- ✓ 決算書を使った反復演習により、現状把握→課題抽出→改善立案の一連のプロセスを身につけ、自社への応用力を高めます。
- ✓ 業種特性や経営戦略による財務体質の違いを踏まえ、数字を見るだけでなく読み、使う力を習得します。

月日	時間	科目	内容
9/2 <sup>水</sup>	9:20-9:30	オリエンテーション	
	9:30-17:30 昼休憩 12:30-13:30	財務諸表の読み方と利益構造の理解	決算書を読む上で押さえるべき視点について学びます。 ■財務分析の基本と経営判断 ・ 経営判断と財務分析の関係 ・ 決算書を経営の武器にする視点 ■損益計算書（PL）の構造と読み方 ・ 粗利増減要因分析（売上高増減・粗利率増減に対する仮説の立て方） ・ 営業利益と人件費の関係を事例で学ぶ ・ 節税貧乏にならないための資金繰り ・ 演習：建設業、製造業などのPLを用いた原因分析と仮説検証 ・ 収益改善のヒントの見つけ方 ■貸借対照表（BS）を読むポイント ・ 金融機関との交渉のポイント ・ 自己資金（手金）、借金、設備投資、支払い能力、運転資金などの安全性指標 ・ 演習：事例企業の財務リスクを仮説で読み解く
	9:30-12:30	財務諸表の応用分析と経営シミュレーション	■キャッシュフロー（CF）計算書 ・ 利益とキャッシュが一致しない理由 ・ CF計算書を読むポイント ・ 稼いだ利益はどこに消えたのか？ ■損益分岐点 ・ 2ステップ方式で損益分岐点を計算する ・ 損益分岐点を使う場面とは ・ 変動費・固定費の分類法 ・ 演習：赤字解消の売上、目標売上の計算
9/3 <sup>木</sup>	13:30-17:30	総合演習	モデル決算書を題材に、実際の企業活動との連動をイメージしながら、業種や戦略による財務体質の違いや今後の課題、事業展開に関する意思決定の手がかりについて学びます。 ・ 業種・戦略による財務体質の違いを理解する ・ 優良企業・倒産企業・再生企業の財務構造と判断の違い
	17:30-17:40	修了証書授与	

※カリキュラムは、都合により一部変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 講師紹介（敬称略）



財務リスク研究所株式会社 代表取締役

横山 悟一（よこやま ごいち）

会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を「財務リスク研究所」に変更。約10年にわたる研究を重ね、指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発。難解なバランスシートをわかりやすくだけでなく、独自に開発した「財務与価格付けシステム」により、決算書の格付け、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。著書に『3分間で決算書が読める!』（H&I）、『売上をあげる手段としての決算書の使い方』（総合法令出版）、『小さな会社のCFO』（日経BP社）、『新リーダーへ!「これが会社の数字の読み方です」』（実務教育出版）ほか多数。